

一生懸命 そして 感謝の心をもって 令和4年4月8日（金）

令和4年度入学式を行い、新入生70名が新たな一歩を踏み出しました。

式辞で塩莉裕之校長は「人が一生懸命取り組んでいる姿は、周りの人に応援されたり感動を与えたりします。そうすると、また頑張ろうと思ひ、自分の可能性を高めたり、新たな一歩を踏み出したりすることができます。『一生懸命生きること』を心がけてください。また、感謝の心を表す言葉『ありがとう』は、とても素晴らしい言葉です。言われた人も言った人も幸せにし、自己有用感を味わいます。『感謝の心をもつて生きること』を心がけてください。」と新入生に向けて、激励の言葉を贈りました。



【校長 式辞】

新入生はこれからの高校生活への思いと胸に、真剣な眼差しで聴いていました。



【新入生代表 誓いの言葉】



【新入生70名を迎えて】

新入生の誓いの言葉では、代表の磯淵 暖君が「真理・友愛・徳性を生徒信条として胸に刻み、勉学にスポーツに精励し、友人や先輩方、先生方との絆を深め、心身共に成長していくことを誓います。」と力強く述べました。

式が終了したあと、新入生は各教室に入り、初めてのホームルームを行いました。



【1年A組】



【1年B組】



【1年C組】